

科目名 (Eng)		ビジネス英語 (Business English)							
担当教員		南 鉄男							
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	各専攻共通専門関連科目	2	後期	必修	2	(30)	関連	B	○
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-5)．(F-4)．(F-5)．(F-6)．								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3)．6)．								
	JABEE基準1 (1)との対応：(f)．								
授業の概要と方針		数多くの会話のリスニングを通して、英語の音声変化の聞き取りと発音のコツを学ぶ。またビジネス英語の問題演習を通して、ビジネス英語の語彙、文法、表現に習熟する。							
到達目標		学ぶ点は以下の通り。 ①ビジネスの現場で日常必要とされる語彙、文法、表現を身につけ会話ができる。 ②音声変化のリスニングや調音ができる。 ③英語のリズムに慣れ、英語らしい会話ができる。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				準備学習		
後期	16	ことばのリズム	アクセントのリズム (1)						
	17	英語のアクセントの特徴	アクセントのリズム (2)				前回の復習		
	18	内容語と機能語	アクセントのかかり方の違い				前回の復習		
	19	人称代名詞の弱化	he, his, him, her, them の音声変化				前回の復習		
	20	接続詞の弱化	and, or の音声変化				前回の復習		
	21	前置詞の弱化	of, for の音声変化				前回の復習		
	22	助動詞の弱化	could, should, would 等の音声変化				前回の復習		
	23	人称代名詞の弱化	You are, We are 等の音声変化				前回の復習		
	24	be 動詞の弱化	Is he...? Does he...? 等の音声変化				前回の復習		
	25	聞こえなくなる音	発音しなくなる語の類推の仕方				前回の復習		
	26	聞こえにくくなる語	動詞の現在形、過去形等の音声変化				前回の復習		
	27	つながる音、変身する音	[f]+[f]や[t]+[j]等の音声変化				前回の復習		
	28	側面開放とたたき音化	have to, going to, want to 等の音声変化				前回の復習		
	29	総合問題演習	TOEIC 対策						
30	後期学習したことの総括	後期期末試験解答用紙の返却と解説							
試験について		期末試験 (100分) を実施する。 再試験の条件：全ての課題を所定の日時までに提出してあること。							
評価方法		期末試験の成績を90%、小テストを10%として総合的に評価する。							
教科書		Perfect Listening, Takanori Hayakawa and Hidefumi Matsui 著、朝日出版社							
参考書		授業で指示する。							
関連科目									
履修上の注意		毎回授業の開始時に小テストを行うので遅れないこと。また全員を指名するので必ず予習をすること。自学自習の確認方法：授業の予習或いは復習などの課題プリントを配布し、定期的に提出を求める。							